

昭和大学大学院歯学研究科学位申請要項

<資 格>

甲：本学大学院歯学研究科において所定の単位を修得し、外国語試験（英語）に合格している者。

乙：歯学研究科が実施する外国語（英語）試験に合格しており、以下の(1)～(4)のいずれかに該当する者。研究歴は所定の算定基準によって算定し、研究科教授会が認定します。

- (1) 歯学部を卒業して、本学歯学研究科、医学研究科の特別研究生又は助教（員外）あるいは助教となり、基礎系で5年以上、臨床系で6年以上研究に従事した者。ただし、本学教育職員としての在職期間、臨床研修医としての在職期間及びその他の研究機関に教育又は研究職員として在籍した期間はその全期間を、本学普通研究生としての在籍期間及びその他の研究機関に研究生として在籍した期間はその2分の1を当該機関の長の証明書により、上記の研究歴に加算することができる。
- (2) 医学部、薬学部（6年制）及び獣医学課程（6年制）卒業者は第1号に準ずる。
- (3) 4年制大学を卒業して、本学歯学研究科、医学研究科の特別研究生となり、基礎系で7年以上、臨床系で8年以上研究に従事した者。ただし、修士は2年、本学教育職員としての在籍期間、臨床研修医としての在職期間及びその他の研究機関に在籍した期間はその2分の1を当該機関の長の証明書により、上記の研究歴に加算することができる。
- (4) 第1号及び第3号のただし書きを適用する場合には、本学教育職員あるいは特別研究生として2年以上在籍しなければならない。

（特例）審査等に格別の事情がある場合には、大学院運営委員会の議を経て、研究科教授会の承認を得て、学位請求に必要とされる研究歴が満了する日の3か月前から論文を提出することができる。ただし、学位授与は必要研究歴満了後に行うこととする。

<論文について>

学位論文（主論文）は、英文のみとし、学術誌に公表された原著論文（掲載が確定しているもの、投稿中のもの（甲のみ）を含む）で、単著論文を原則としますが、下記の場合には共著論文でも可とします。

- 1) 学術雑誌に公表された原著論文（掲載が確定しているものを含む）で、申請者が第一順位のもの。ただし、他のすべての共著者の同意を必要とする。
- 2) 研究科教授会でとくに認めたもの。

副論文は、主論文に関連する論文で、申請者が筆頭著者・共著者に入っている論文を指します。

審査にあたって参考にするため、2編以上添付することが望ましい。（乙は必須）

<論文の公開について>

学位申請者は、学位が授与されるまでに、学内で論文を発表し公開してください。

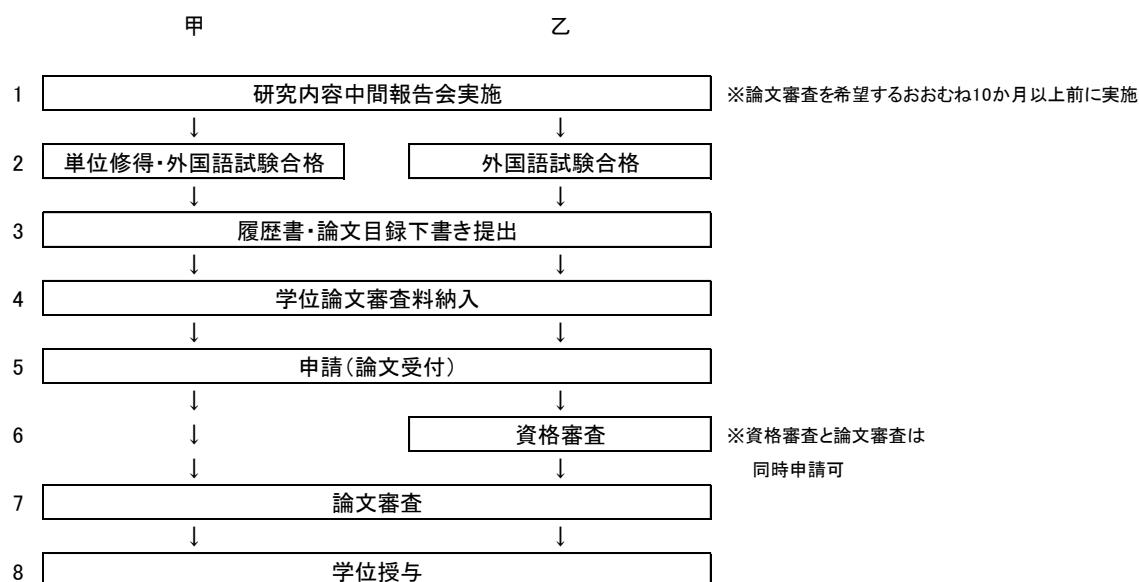
昭和大学学士会学術集会を公開に場にあてることができます。開催時期等の詳細については、昭和大学学士会にお問い合わせください。

昭和大学学士会：03-3784-8074

<研究内容中間報告会について>

研究の進捗状況の確認を目的に、学位論文審査を希望する日のおおむね 10 か月以上前に学内で開催する「研究内容中間報告会」を受けていただきます。

<学位授与までの流れ>



1. 研究内容中間報告会について

開催時期: 3 月と 9 月 (予定)

発表時間: 発表 15 分、質疑応答 10 分 (ただし、発表人数により変動があります)

出席者 : 学位申請者、主指導教員、歯学研究科教授会メンバー 3 名からなる論文指導教員(主査・副査候補者)、大学院運営委員会メンバー

※歯学研究科の准教授を 1 名副査に含むことができます。また、他研究科の教授及びそれに準ずる教員 1 名も副査になることができます。ただし、他研究科の教員が副査になる場合は、副査候補者を合計 3 名とします。

申込方法 : 「研究内容中間報告会申込書」に必要事項を記入し、研究内容の抄録(400～600 字)を添えて、学事部大学院係にメールで提出する。

その他 : 申請者は、報告会終了後 2 週間以内に「中間報告会実施報告書」を記載し、主指導教員と論文指導教員の署名・捺印をもらった上で、学事部大学院係窓口へ提出する。

2. 学位申請資格について

甲 : 単位修得し、外国語試験(*)に合格、かつ「研究内容中間報告会」を受けた者

乙 : 外国語試験(*)に合格し、「研究内容中間報告会」を受けた者

(*)外国語試験は、原則として毎年度 2 月、8 月、12 月に英語について行います。(歯学研究科入学試験と同時実施)

3. 履歴書・論文目録の下書き提出

履歴書と論文目録は不備が多いので、申請前に下書きを学事部大学院係に提出してください。

(メール可 : daigakuin@ofc.showa-u.ac.jp)

4. 学位論文審査料納入

学位論文審査料については、以下の方法により納入してください。学位論文審査料の入金が確認できない場合は、申請書類の受付ができませんのでご注意ください。

1) 銀行振込

振込は申請書類を提出する 1 週間前～申請当日 の間にお振り込みください。

なお、ネットでのお振り込みの場合は、申請日前日までに下記口座に入金されるようにお振り込みください。

金 額：甲—100,000 円 乙—300,000 円

振込先：三菱東京 UFJ 銀行 長原支店 普通預金 口座番号 4 4 4 4 6 0 0

(学) 昭和大学 理事長 小口勝司 (オグチ カツジ)

振込名：「シーガクイシンサー申請者氏名」

※申請書類提出時に、審査料納入書及び振込領収書をご提出ください。

2) 現金

1 号館 1 階財務部経理課で納入してください。

納入の際は審査料納入書・領収書に氏名、金額を記入し、財務部経理課で領収印を受けてください。

財務部経理課取扱時間：平日 8：30～17：00

※申請書類提出時に、審査料納入書＜学事部大学院係控え＞を提出してください。

5. 申請(論文受付)

必要書類を全て揃えて学事部大学院係（4 号館 1 階）へ提出してください。

6. 資格審査(乙のみ)

主査・副査によって、大学院課程修了者と同等以上の学識を有することを確認します。

終了後、必要書類を学事部大学院係へ提出してください。(論文審査と同時でも可)

7. 論文審査

論文受付が歯学研究科教授会承認を得た後、主査 1 名・副査 2 名によって、学位論文の試験・審査を行います。終了後、必要書類・データを学事部大学院係へ提出してください。

8. 学位授与

甲：春季または秋季修了式

乙：論文審査が承認された次の研究科教授会

※詳細な日時・集合場所については、学事部大学院係から連絡をします。

<書類・データの提出について>

1. 提出先：学事部大学院係（大学 4 号館 1 階）

2. 提出期限：

甲：学位論文受付および審査希望日の 1 週間前までに書類を提出してください。

乙：受付期間は毎年 4 月～ 1 月迄。学位論文受付および審査希望日の 1 週間前までに書類を提出してください。

※論文受付・論文審査日は、本学ホームページ(学内専用)で確認してください。

3. 提出書類・データ一覧（書類は全て A4 サイズ、普通紙で印刷）

時期	提出書類	書類形式	部数		チェック欄
			甲	乙	
申請 (論文受付)	①学位申請書	所定様式	1	1	☐
	②研究歴算定願（乙のみ）	所定様式	-	1	☐
	③履歴書	所定様式	1	1	☐
	④論文目録	所定様式	1	1	☐
	⑤主論文	別刷り	4	4	☐
	⑥副論文 (甲はなくても可、乙は 2 編以上必須)	別刷り	(4)	4	☐
	⑦論文内容要旨	所定様式	4	4	☐
	⑧掲載予定証明書または投稿証明書 (未刊行の場合のみ)	様式指定なし	1	1	☐
	⑨昭和大学 学位論文(博士)同意書*1	所定様式	1	1	☐
	⑩学位授与報告書	所定様式	1	1	☐
	⑪外国語試験合格証のコピー(乙のみ)	歯学研究科発行	-	1	☐
	⑫審査料納入書	所定様式	1	1	☐
	⑬学位論文演題発表証明書 *2	学士会発行	1	1	☐
	⑭学位申請論文名について (論文名に変更があった場合のみ)	所定様式	1	1	☐
終了後 資格審査	⑮資格審査結果報告書(乙のみ)	所定様式	-	1	☐
論文審査終了後	⑯学位論文審査報告書	所定様式	1	1	☐
	⑰論文審査の要旨(主査が記載)	所定様式	1	1	☐
	⑱最終試験の結果の要旨(主査が記載)	所定様式	1	-	☐
	⑲学識確認試験の結果の要旨(主査が記載)	所定様式	-	1	☐
	⑳論文内容要旨（上記⑦）Wordデータ	} CD-R *4	1	1	☐
	㉑論文審査の要旨（上記⑰）Wordデータ		1	1	☐
	㉒論文全文PDFデータ		1	1	☐
	㉓学位論文公表状況報告書 *3 (投稿中の場合のみ)		1	-	☐

*1 論文共著同意書と論文全文公表許諾同意書を兼ねています。

*2 未発表の場合は、学位授与までに提出してください。

*3 申請(論文受付)時に投稿中の場合は、学位授与後 10 か月以内に必ず提出してください。

*4 各データは、1 枚の CD-R に入れて保存してください。

4. 提出方法

申請（論文受付）で提出する書類は、以下の4種類に分け、下記のように標記した封筒に入れて提出してください。

【主査】	【副査】	【副査】	【文部科学省】
甲乙 申 学 主 査 請 者 氏 名 ○ ○ ○ 位 申 請 学論文	甲乙 申 学 副 査 請 者 氏 名 ○ ○ ○ 位 申 請 学論文	甲乙 申 学 副 査 請 者 氏 名 ○ ○ ○ 位 申 請 学論文	甲乙 申 学 文 部 科 学 省 請 者 氏 名 ○ ○ ○ 位 申 請 学論文
主論文※ 1部	主論文※ 1部	主論文※ 1部	主論文※ 1部
副論文※ 1部	副論文※ 1部	副論文※ 1部	副論文※ 1部
論文内容要旨 1部	論文内容要旨 1部	論文内容要旨 1部	論文内容要旨 1部
			残りの書類すべて

※ 主論文・副論文が刊行済の場合は別刷りを、未刊行の場合はオリジナルの図表を添えた論文原稿を4部提出する。論文原稿は、それぞれの論文毎にホチキス留めすること。

※ 封筒表書きの主査および副査の氏名は、空欄のままで提出すること。

(学事部大学院係で記入します)

5. 申請書類の入手方法

所定様式については本学ホームページ（学内専用）からダウンロードできます。

1) 昭和大学ホームページ (<http://www.showa-u.ac.jp/>) にアクセス

2) 上部の「学内専用」をクリック

※ 認証画面が出た場合、以下を入力する

【ユーザー名】 sunweb 【パスワード】 sunweb-h24

3) 「教職員の方」→「事務局（旗の台キャンパス）」→『学事部』をクリック

4) 「各種申請書ダウンロード」→『大学院歯学研究科 学位申請手続き書類』をクリック

5) 該当フォーマットをダウンロード

＜書類作成の注意点＞ ※番号は「提出書類・データ一覧」に対応しています。

① 学位申請書

※申請書類の「専攻科目」の欄は、下記表の専攻科目名を記入してください。

専攻	科 目	専 攻 科 目 名
歯 学 専 攻	基礎系科目	口腔解剖学 口腔生理学 口腔生化学 口腔微生物学 歯科薬理学 口腔病理学 歯科理工学 口腔衛生学 歯学教育学
	臨床系科目	美容歯科学 歯内治療学 総合診療歯科学 歯周病学 歯科補綴学 口腔外科学 小児成育歯科学 インプラント歯科学 高齢者歯科学 歯科麻酔科学 歯科放射線医学 地域連携歯科学 歯科矯正学 障害者歯科学 顎関節症治療学 口腔リハビリテーション医学

② 研究歴算定願(乙のみ)

下記のものを添付して提出してください。

- ・大学卒業証明書あるいは大学院修了証明書（本学卒業・修了者を除く）
- ・在職・在籍証明書（研究歴に算定を希望する全期間のもの。本学に関する者を除く）

※本学の職員・研究生になる際に提出済みの書類は再度提出しなくても結構です。

③ 履歴書

- 1) 学歴は大学卒業の時点から記入し、大学院修了・中退などの場合も記入してください。
- 2) 外国の大学を卒業した者は、卒業までの学校教育の年限を計算するため別紙にその国の正規の学制を簡単に附記してください。
- 3) 研究歴は、無給で研究に従事する身分。本学の普通研究生・特別研究生に相当するもの。同期間の職歴より研究歴算定上優位な場合に記入してください。
- 4) 職歴は、現職及び過去の教育研究職員の身分。本学の臨床研修医・助教（員外）あるいは臨床検査部技師など技術系の職種も含む。上記研究歴の欄に記載した期間と重複する場合は、原則として研究歴に記載した期間を優先して全研究歴を算定します。
- 5) 学歴の日付は学制上のものとします。たとえば、我が国では卒業の日付は卒業式の日ではなく **3月31日** です。その他の身分は実際の日付で書いてください。また、身分に変動が生じた日付も分かるように示すこと。たとえば、4月1日付で助教から講師に昇進した場合は、3月31日まで助教であったことを明記してください。外国人等で卒業などの日付が我が国の慣習と異なる場合は、証明書記載の日付とします。年号には西暦を併記してください。

④ 論文目録(見本2参照)

- ・主論文：題名、著者名、掲載雑誌名、○巻、○号、○頁、掲載年、掲載 or 掲載予定 or 投稿中
 - ・副論文：題名、著者名、掲載雑誌名、○巻、○号、○頁、掲載年、掲載 or 掲載予定、計○冊
- ※題名、著者名が英文の場合は、和訳を付してください。
- ※未刊行論文の場合は、掲載予定または投稿中（甲のみ）としてください（掲載予定証明書または投稿証明書が必要）。

⑤⑥ 主論文・副論文

刊行済の場合：別刷りを4部（主査・副査用各1部、学事部用1部）各封筒に入れて提出してください。

未刊行の場合：オリジナルの図表を添えた論文の原稿を4部（主査・副査用各1部、学事部用1部）それぞれホチキス留めして、各封筒に入れて提出してください。

⑦ 論文内容要旨（見本3参照）

1200字以内で、A4サイズで両面印刷してください。

用紙サイズ	A4	余白	上35mm、下30mm、左30mm、右30mm
フォント	MS明朝体	文字サイズ	13pt

⑨ 学位論文(博士) 同意書

- ・題名が英文の場合は和訳を付してください。
- ・共著の場合、必ず全員の署名・捺印が必要です。（外国の方で印鑑がない場合は、署名のみで結構です）
- ・必要に応じて、複数枚になっても構いません。
- ・この同意書は、論文共著同意書と国立国会図書館および本学リポジトリに全文公表の許諾同意書を兼ねています。なお、文部科学省および本学の学位規則では、やむを得ない事由がある場合以外、学位授与後1年以内に、博士論文の全文をインターネットで公表することになっています。

⑩ 学位授与報告書

記入項目：氏名、ふりがな、性別、生年月日、現住所、学歴、博士論文名、
公表(予定)年月日(分かる範囲で記入)、公表内容、出版物の種類及び名称

⑪ 外国語試験合格証のコピー(乙のみ)

外国語試験に合格した際に歯学研究科が発行した合格証のコピーを提出してください。
紛失した場合は、学事部で「外国語試験合格証明書」の発行手続きをしてください。

⑫ 審査料納入書

- ・納入方法、金額にチェックしてください。
- ・財務部窓口で現金で納入する場合は、＜本人控え＞と＜財務部控え＞に氏名と金額を記載してください。
- ・銀行振込の場合は、振込領収書を添付してください。（ネットバンキングの場合は、振込み完了が確認できる画面等をプリントアウトしたもの）

⑬ 学位論文演題発表証明書

学士会が発行する証明書を提出してください。未発表の場合は学位授与までに提出してください。

⑭ 学位申請論文名について

学士会での演題発表時と論文名に変更があった場合に提出してください。
日本語、英語表記の違いでも提出が必要です。

【2016.10 月以降の申請者に適用】

⑰ 論文審査の要旨（主査教授が記載）

「博士（歯学）の学位授与に値するものと判定した」旨、質問内容を付して2ページ以内に収まるように記述してください。

⑱ 最終試験の結果の要旨(甲のみ)（主査教授が記載）

「大学院博士課程を修了とするにふさわしい学識と経験を有するものと認め、最終試験を合格と判定した」旨、質問内容を付して記述してください。

⑲ 学識確認試験の結果の要旨(乙のみ)（主査教授が記載）

「大学院博士課程修了者と同等以上の学識と経験を有するものと認め、学識確認試験を合格と判定した」旨、質問内容を付して記述してください。

⑳ 論文内容要旨(上記⑦)Word データ

㉑ 論文審査の要旨(上記⑰)Word データ

㉒ 論文全文 PDF データ

著者版（頁や出版社のロゴが入っていないもの）を提出する場合、画像や表があれば必ず添えてください。

上記㉑～㉒のデータは1枚のCD-Rに保存してください。提出用CD-Rには油性マジックで専攻科目名、氏名を明記してください。

（記入例）歯周病学 昭和 太郎

㉓ 学位論文公表状況報告書

- ・申請(論文受付)時に投稿中の場合は、学位授与後 10 か月以内に必ず提出してください。
- ・学位授与後 10 か月までの間の投稿結果(※)を詳細に記入してください。

※投稿結果とは？

- 1) 論文審査時に投稿した雑誌に掲載済または掲載予定である。
- 2) 論文審査時に投稿した雑誌とは別の雑誌に掲載済または掲載予定である。
- 3) その他（現在の状況や今後の方針など）

- ・報告書と併せて審査結果が分かる証明書も提出してください。

<お問い合わせ>

学事部大学院係（大学4号館1階）（平日 8:30～17:00）

TEL: 03-3784-8022 FAX: 03-3784-8021

MAIL: daigakuin@ofc.showa-u.ac.jp